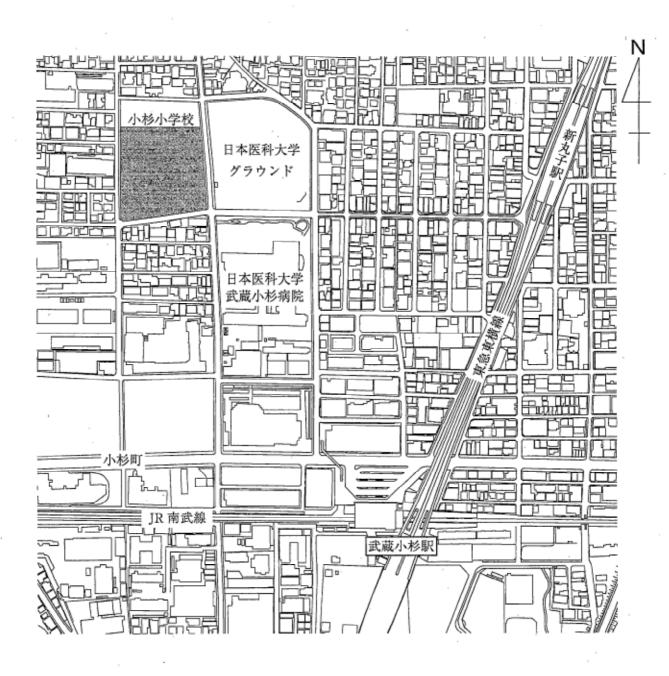
小杉小学校の建物の取得について

建物

学 校 名 及び所在地	種類	構造・規模	取得面積	取得金額	買入れの 相 手 方
小杉小学校	校舎・体	鉄骨造一部鉄筋コン	11, 177. 32 m²	4, 964, 877, 861 円	一般財団法
	育館棟	クリート造	内訳	,	人
川崎市中原区		地上5階建	1階		川崎市まち
小杉町2丁目			3, 858. 53 m²		づくり公社
295番地1	1		2階	-	
			3, 189. 39 m²	•	
			3 階	,	
			2, 196. 99 m²		
			4階		
			1,675.42 m²		
			5 階		
			256.99 m²		
	屋外体	木造	89.19 m²		
	育倉庫	平屋建			
	駐輪場	鉄骨造	24.74 m²		
,	,	平屋建			
,	ボンベ	鉄筋コンクリート造	1.00 m²	•	
	庫	一部鉄骨造			
		平屋建			

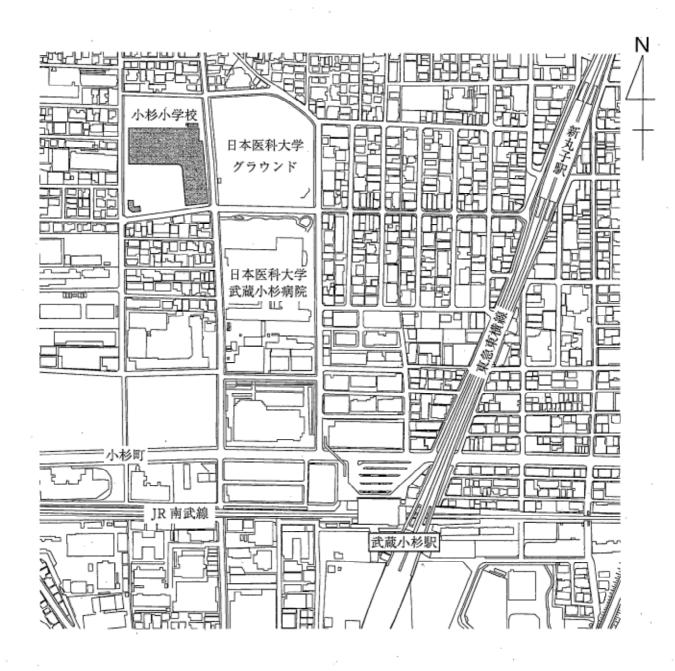
参考資料

1 取得予定建物位置図

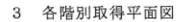


. 4	凡化	列
	取得予2	定建物位置

2 取得予定建物配置図

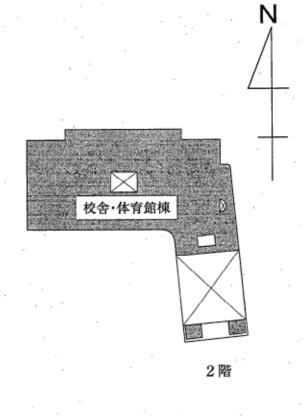


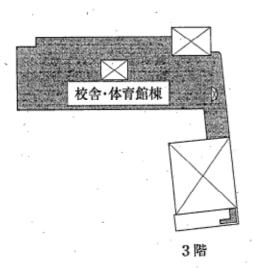
凡		例			
取	得	予	定	建	物

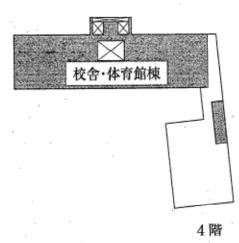






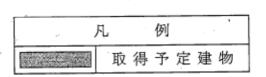








5 階



小杉小学校の建物の取得について 資料

■ 建物概要等

所 在 地 川崎市中原区小杉町2丁目295番地1

敷地面積 10,015.99㎡ 延床面積 11,292.25㎡

規 模 普通教室18(最大30まで対応)

各階配置 別紙のとおり

学校敷地 33年間の事業用定期借地契約(H29~H61年度)

H30年度賃借料 2億900万円

■ 基本コンセプト

- ・多様な学習活動や体験活動を生み出し、支える空間づくり
- ・地域に開かれ、地域との連携や交流を生む学校
- ・日常の利用と共に、災害時の利用にも配慮した施設づくり
- ・自然エネルギーを活用し、環境教育の場となる施設づくり

■ 特徴的な施設内容

- ・普通教室と一体として使用可能なオープンスペースの設置
- ・多くの掲示スペース、多目的ホールなど発表の場の充実
- ・地域の方々との交流を行うことができるラウンジの設置
- ・室内仕上げ等に温かみのある木材を多用
- ・十分な耐震性能の確保

(体育館は建築基準法に定める耐震 性能の1.5倍、校舎は同1.25倍)

■ 立替施行制度の活用

大規模団地等の建設に伴い、短期に集中して学校等公共施設の整備が必要になった際に地方公共団体に集中する業務負担や財政負担を緩和する方策として考えられた制度である。公社等が施設整備を実施し、後に地方公共団体が建設費等を公社等に支払い、建物(所有権)を取得する。

本市では、平成6年に川崎市まちづくり公社と協定を締結以来、学校施設の整備でも立替施行制度を活用してきた。

小杉小学校の校舎の整備にあたっては、本市の大規模建設事業等の業務集中に伴う経験豊富な技術職員の不足と財政負担の平準化のために、一般財団法人まちづくり公社による立替施行制度を活用することなった。

■ 今後のスケジュール

平成31年2月建物の取得について議会議決、開校準備 平成31年4月開校



建物外観(鳥瞰)



間仕切りを開放した普通教室



多目的ルーム



建物外観(東門から)

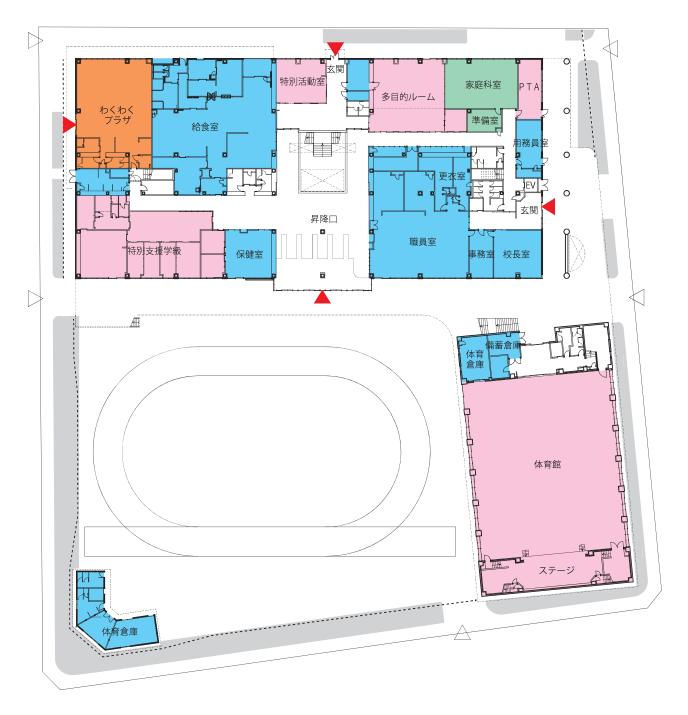


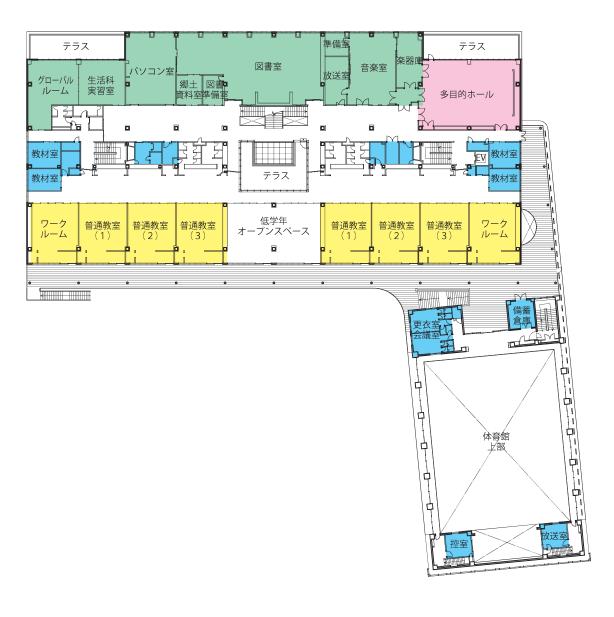
普通教室内部



多目的ホール(小杉ホール)

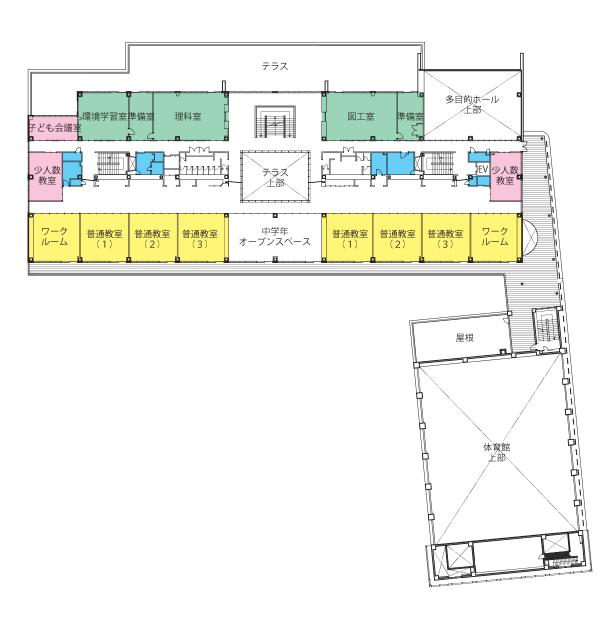




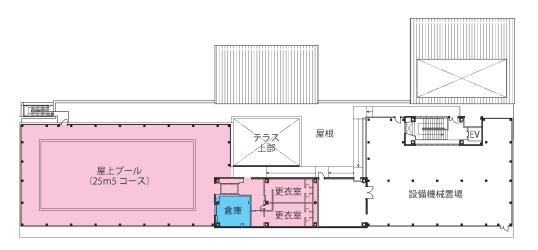


1 階平面図 S=1/600 2 階平面図 S=1/600

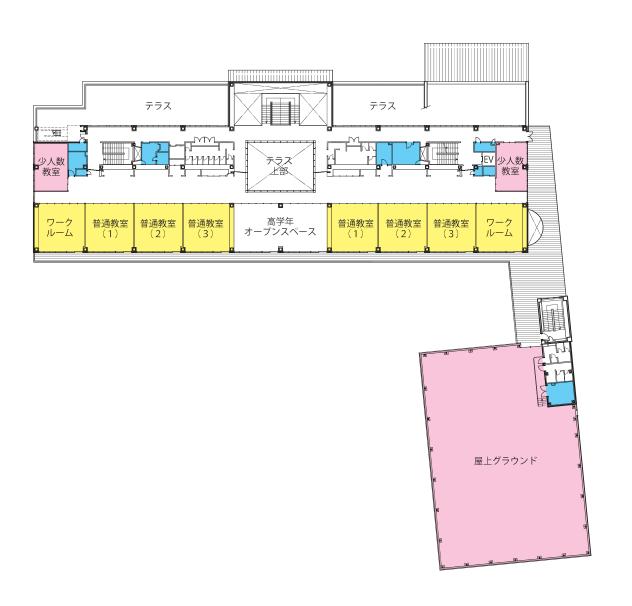




3 階平面図 S=1/600



5 階平面図 S=1/600



4 階平面図 S=1/600